

長年の功績をたたえ

12人の方に市功労者表彰

11月2日、JAひだ下呂エーピックで、来賓や関係者約50人が出席して、市功労者表彰式を行いました。

式典では野村市長から受賞者に表彰状と記念品が贈られ、その功績と長年の労をねぎらいました。

野村市長は「それぞれに優れた功績を残され、その献身的なご努力と不断のご労苦に対し敬意と感謝の意を表します。この功績は、郷土を愛し人を愛する精神のたまもの。豊かで活力ある地域社会を築く礎となって、住民の方々に反映されるものと確信します」と式辞を述べました。

また、受賞者を代表して馬場武史さんが、「この度の受賞を大変名誉に思う。地方自治や社会福祉、保健衛生など、それぞれの分野で活動してきた。今後も地域に貢献できるよう頑張っていきたい」とあいさつされました。

【総務部・総務課】



【社会福祉】

倉地 龍子さん

(62歳・萩原町羽根)

平成10年12月から平成25年11月までの15年の長きにわたり、民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉の推進に尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。



【社会福祉】

岡崎 吉文さん

(76歳・萩原町上村)

昭和55年12月から平成25年11月までの33年の長きにわたり、民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉の推進に尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。



【地方自治】

福澤 辰之さん (62歳・森)

昭和53年4月から平成26年3月までの長きにわたり、下呂町消防団、下呂市下呂消防団および下呂市消防団の団員として、また、平成22年から4年間は下呂市消防団の団長として、地域の消防防災安全確保に尽力され、地方自治の振興に貢献されました。



【社会福祉】

馬場 武史さん

(77歳・金山町金山)

昭和58年12月から平成25年11月までの30年の長きにわたり、民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉の推進に尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。



【社会福祉】

裁 敬一郎さん

(76歳・東上田)

平成10年12月から平成25年11月までの15年の長きにわたり、民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉の推進に尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。



【社会福祉】

千田 文夫さん

(78歳・森)

平成10年12月から平成25年11月までの15年の長きにわたり、民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉の推進に尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。





【保健衛生】
古田 智彦さん
(69歳・各務原市)

平成5年9月から平成26年3月までの20年7カ月の長きにわたり、金山病院の院長として地域医療の確保に尽力され、保健衛生の向上に貢献されました。



【社会福祉】
森本 忠生さん
(70歳・馬瀬西村)

平成7年12月から平成25年11月までの18年の長きにわたり、民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉の推進に尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。



【社会福祉】
岩佐 悦子さん
(60歳・金山町菅田笹洞)

平成7年12月から平成25年11月までの18年の長きにわたり、民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉の推進に尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。



【社会福祉】
波多野 槐さん
(77歳・金山町大船渡)

平成10年12月から平成25年11月までの15年の長きにわたり、民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉の推進に尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。

無事故で年末 笑顔で年始

12月11日~20日は
年末の
交通安全
県民運動



【保健衛生】
近藤 靖士さん (76歳・小川)

平成2年4月から平成23年3月までの21年の長きにわたり、益田郡医師会および下呂市医師会の役員として、また、平成16年4月から6年間は下呂市医師会の会長として、地域医療の整備に尽力され、保健衛生の向上に貢献されました。



【保健衛生】
淵川 史久さん
(61歳・萩原町桜洞)

昭和62年4月から萩原小学校の学校歯科医として、児童の保健指導、健康管理に尽力され、保健衛生の向上に貢献されています。

昭和56年9月から1年間は副議長を務められました。加藤さんは「丈夫に産んでくれた母親に感謝。元気で真面目に、嘘はつかない」という信念を持ち、地域住民の声を聞いて町へ届けたいという一心で政治活動をしてきた。」と喜びを述べられました。

旭日双光章

(地方自治功労)



加藤 和郎さん
(85歳・焼石)

瑞宝双光章

(消防功労)



岩佐 鋭夫さん
(66歳・金山町菅田笹洞)

昭和45年に金山町消防団に入団以来40年余りの長きにわたり、地域の消防業務に尽力されました。その間、平成17年に下呂市金山消防団長、平成20年4月には下呂市消防団長を務められました。岩佐さんは「この度の受賞も長く支えてくれた消防団員や先輩方、そして家族のおかげ。印象深い消防活動は、操法大会で県大会に出場したこと。また、春秋の規律訓練は特に重要で、いざというときには必ず役に立つ」と力強く述べられました。

秋の叙勲